



より多くのゴルファーを迎え入れるために開発された ゴルフの新しいワールドハンディキャップシステム

R&A と USGA が主な内容を発表

2018年2月20日、リバティーコーナー（米国ニュージャージー州）およびセント・アンドリュース（スコットランド）：R&A と USGA は、プレー技量の均一な尺度をすべてのゴルファーに提供するために開発された、新しいワールドハンディキャップシステム（WHS）に関する主な内容を発表します。

この新しい世界統一システムのアイディアは、R&A と USGA が着想し、現在ゴルフ・オーストラリア、英国およびアイルランドのナショナルゴルフ連盟協議会（CONGU）、ヨーロッパゴルフ協会（EGA）、南アフリカゴルフ協会（SAGA）、アルゼンチンゴルフ協会（AGA）、および全米ゴルフ協会（USGA）の世界6団体が運用しているハンディキャップシステムに関する詳細な研究を経て、開発を進めて参りました。

新システムは、以下の特徴を持ちます。

- 競技方法に柔軟性を持たせることにより、競技ラウンドとレクリエーションラウンドの両方をハンディキャップ査定に採用できるようにし、またゴルファーの現在の技量をより正確にハンディキャップに反映させるようにする。
- 最小限のスコア枚数で新規にハンディキャップを取得できる：新規ハンディキャップ取得時に必要な推奨最少スコア枚数は54ホール分のスコアとし、これは18ホールスコアと9ホールスコアの組合せでも可能。但し、ハンディキャップ管理団体およびナショナル協会は、その管轄地域内において、これとは異なる最少スコア枚数を設定することができる。
- 既に世界80ヶ国以上で採用されているUSGAコースレーティングおよびスロープレーティングシステムを使用することにより、プレーするコースや国に関わらず、世界中のどこへでも均一なハンディキャップをゴルファーが持ち運べる。
- 最新スコア20枚中ベスト8枚の平均方式によるハンディキャップ計算に、過去に証明された技量の履歴を組み込むことにより、より正確な技量反映と過度の数値変動防止を可能にする。
- 異常なコースコンディションと気象条件がプレーヤーの各日のパフォーマンスに及ぼす可能性のある影響を考慮する。
- コースコンディションと気象条件を考慮しながら、ラウンド毎にハンディキャップを更新する。
- ホールスコアの上限はネットダブルボギーとする（ハンディキャップ査定用に限る）。
- ハンディキャップの上限は男女ともに54.0とすることによって、より多くのゴルファーが自らのパフォーマンスの評価・履歴確認ができるようにし、ゲームをより楽しめるようにする。

世界15ヶ国で実施したアンケート調査では、合計52,000回答のうち76パーセントがワールドハンディキャップシステムを支持し、22パーセントが新システムによるメリットについては是非検討したいと回答。反対意見はわずか2パーセントでした。その後実施した対面調査には、世界各地から300名を超えるゴルフ関係者とゴルファーが参加し、新システム案に関する詳細なご意見を提供して頂きました。

これまで世界のハンディキャップ運営6団体並びに日本ゴルフ協会とゴルフ・カナダの協力のもと、USGA と R&A が開発を進めてきた WHS は、これらのご意見のおかげで、具現化に向けて更に前進いたしました。

USGA の CEO マイク・デービスは、「これまで我々は、『私はハンディキャップを持つほど上手くない』とか、『ハンディキャップを取れるほどラウンドしていない』というゴルファー達の声を聞いてきました。我々はいまこそ、ゴルフの門戸拡大をさらに推し進めるために正しい決断をしたいと考えてい

ます。ゴルフをより理解し易く、そして誰でも参加して楽しめるスポーツにするために、ゴルフ規則の近代化とともに、さらなる重要な一歩を踏み出すことを、我々は楽しみにしています」と述べています。

また、R&A チーフエグゼクティブのマーティン・スラマーズは、次のようにコメントしています。

「我々は、ゴルフをより近代的で、誰でも参加でき、そしてより一層楽しめるスポーツにするために、我々のパートナーとナショナル協会の皆様とともに取り組んでいます。新しいワールドハンディキャップシステムは、この点において非常に大きなチャンスです。」

「我々は、ハンディキャップを取得することがより魅力的であるとゴルファーに感じてもらい、初心者が煩わしいと感じる複雑さを取り除いていきたいと考えています。より理解しやすく且つ世界中で持ち運び可能なハンディキャップを取得することは、ゴルフの楽しみをより一層増大し、またこのことは我々のスポーツ特有のセールスポイントのひとつでもあります。」

この新しいシステムの理念は、以下 3 つの主要目的に重点を置いています：できるだけ多くのゴルファーがハンディキャップを取得・保持できるようにすること。技量、性別、国籍の異なるゴルファーが、ハンディキャップを持ち歩いて世界中のゴルフコースをプレーすることができ、公正且つ公平に競えるようにすること。世界中のコースを通常のコンディション時にプレーした時に、ゴルファーが合理的に達成することができるスコアを、十分な精度で示すこと。

統一システムに向けた世界連携に基づいて、すべての団体は、2020 年の正式導入を目指して 2 年間の準備期間に入ります。正式導入後、ワールドハンディキャップシステムは、USGA と R&A による統括のもと、地域毎の管理運営は既存のハンディキャップ運営 6 団体および全世界のナショナル協会が担い、異なるゴルフ文化に適応しながら全世界での均一性を確保するための管理体制を採り入れていきます。

現在、世界で運用されている 6 つの主要ハンディキャップ制度では、世界 80 ヶ国以上で 1,500 万人を超えるゴルファーがハンディキャップを保持しています。

R&A と USGA は、これまで長年にわたり、世界のハンディキャップ運営団体およびナショナル協会とともに、ゴルフの近代化と発展およびゴルファー拡大への寄与を目的とした世界統一のハンディキャップ規則の構築に取り組んで参りました。今回の発表により、この取り組みは最終段階に入ります。

ロレックスは、全世界におけるゴルフ規則に対する支援の延長として、ワールドハンディキャップシステム導入に関する R&A と USGA の取り組みを支援することを表明しました。

新しいワールドハンディキャップシステムに関するフィードバック、またはさらなる情報については、www.usga.org または www.RandA.org にアクセスしてください。

R&A について

セントアンドリュースに本拠地を構える R&A は、The Open、主要なアマチュアイベントや国際マッチ、そしてランキングを運営しています。R&A は USGA と共同してゴルフというスポーツを世界的に統括しており、それぞれ別の地域を管轄しながらも、ひとつのゴルフ規則、アマチュア資格規則、そして用具基準を施行することの責任を分かち合っています。R&A は R&A ルールズリミテッドを通じて、アメリカ合衆国とメキシコを除く全世界を管轄しており、153 のアマチュアおよびプロフェッショナル団体の同意を得て、140 ヶ国で 3,600 万人を超えるゴルファーのために活動しています。

R&A はゴルフのための活動に取り組んでおり、国際的なゲームの発展および持続可能なゴルフ施設の開発と運営を支援しています。さらなる情報は、www.randa.org にアクセスしてください。

USGA について

USGA は、U.S. Open、U.S. Women's Open、U.S. Senior Open をはじめ、10 試合のナショナルアマチュアチャンピオンシップおよび国際マッチを開催し、160 を超える国々のプレーヤーやファンを魅了しています。R&A と共に USGA はゴルフというゲームを世界的に統括し、共同してゴルフ規則、アマチュア資格規則、そして用具基準を施行したり、世界アマチュアゴルフランキングを運営しています。グローバルに活動する USGA は、アメリカ合衆国とその準州、およびメキシコを管轄しています。

USGA は、持続可能なゴルフコース運営方法の調査、開発、支援に関する世界的な権威団体のひとつです。また USGA コースレーティングシステムおよびハンディキャップシステムは、世界 6 大陸で 50 を超える国々に使用されています。さらなる情報は、www.usga.org にアクセスしてください。

メディア連絡先：

Janeen Driscoll, Director of Communications, USGA
jdriscoll@usga.org ; +1-910-690-9711

Mike Woodcock, Director of Corporate Communications, The R&A
mikewoodcock@randa.org ; +44(0)7584 071246